

令和8年度



# 熊谷市立吉見小学校 グランドデザイン



よし☆びよん

### 学校経営方針

- (1) 子供たちのために、教職員が一丸となって教育活動に取り組む。
- (2) 授業で子供と徹底してかわり、「知・徳・体」の学力を向上させる。
- (3) 「熊谷の子どもたちは、これができる！『4つの実践』と『3減運動』」を大人(教師)が手本となって推進する。
- (4) 子供、保護者、地域との信頼関係の構築に、全力で取り組む。
- (5) 家庭や地域と連携し、地域に開かれた特色ある教育活動を展開する。
- (6) 報告・連絡・相談の徹底と迅速な対応に努める。

### 目指す学校像

夢と志を育む学校

【校訓】かしこく(知) やさしく(徳) たくましく(体)

### 目指す教師像

学力(知徳体)向上に全力で取り組む教師  
児童理解と指導力向上のために学び続ける教師  
児童と向き合い、徹底してかまう教師

## 学校教育目標

**よ** よく学ぶ子

**し** 信頼される子

**み** みんなでがんばる子

重点目標

真の学びの楽しさを知り、確かな学力を身に付けた児童の育成

人思いやり心を持ち、友達を大切に  
する児童の育成

心身を鍛え、困難なことにも最  
後まで頑張り抜く児童の育成

具体的な取組

- 「新熊谷プロジェクト」で学力を伸ばします。
- ・ 学習内容を明確にした授業の展開 授業相互参観
  - ・ 「ラウンドシステム」の考え方を全学年、全教科で実践
  - ・ 計算・漢字・ローマ字・九九検定の合格 100%
  - ・ 言語感覚を磨く良文・古典の暗唱 95%
  - ・ 学習規律の定着(姿勢・聞き方・発表の仕方) 90%
  - ・ ICTの効果的な活用(デジタル教科書・端末タブレット)
  - ・ 家庭学習の習慣化 学年目標達成 80%
  - ・ 新くまなびスクールの充実
  - ・ 読書活動の推進 学年目標達成 90%

- 道徳の「見える化」に取り組みます。
- ・ スキル学習の実施 学年重点課題5項目
  - ・ 人権感覚育成プログラムを活用した授業1回以上
  - ・ 「吉見小いじめ撲滅宣言」「スマホ使い方宣言」の徹底 いじめ解消率 100%
  - ・ 心の変容が見える道徳授業実践保護者へ公開
  - ・ 年8回以上の学級会の実施
  - ・ 明るい返事と目を見て挨拶ができる児童 95%
  - ・ 黙々清掃の徹底 90%
  - ・ 地域と連携した体験学習の実践

- 心身ともに健康な児童を育成します。
- ・ めてあをもって進んで運動、仲間と学ぶ喜びあふれる体育授業
  - ・ 新体力テスト県平均以上 90%
  - ・ マラソンによる体力向上 学年目標達成 90%
  - ・ 自校給食を活かした食育指導の充実
  - ・ う歯予防の推進と治療率の向上 90%
  - ・ 『4つの実践』の推進 朝ごはんを食べる児童 100%
  - ・ 交通事故・不審者事故防止の徹底 年間事故 0
  - ・ 自分の命を自分で守る SOSの出し方指導



<スキル学習>



<授業の様子>



<ジャガイモ堀り>



<給食集会>



<運動会>



<交通安全教室>

家庭・地域との連携

- 家庭・地域と連携して、夢と志を育みます。
- 1 積極的な情報発信
    - ・ ホームページ更新
    - ・ 学校だよりの活用 全家庭へ配布
  - 2 地域の特色を活かした教育活動の推進
    - ・ 校区連絡会との連携
    - ・ 学校運営協議会の充実(年5回)
    - ・ 大里中・市田小との3校連携
    - ・ 「大里っ子4つのスタンダード」の徹底
  - 3 合同研修会
  - 4 教育相談体制の充実

熊谷の子どもたちは、これができる！

アクセル ブレーキ

4つの実践

- 朝ごはんをしっかり食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元気に返事をし、「ありがとうございます」と言う。
- 友だちをたたくやしない。

生きる力

学力・体力  
やる気を  
磨きましょう

家族みんなで朝ごはん

家族で約束を！

- テレビの時間を減らします。
- ゲームの時間を減らします。
- スマートフォンやパソコンに接続する時間を減らします。

家族との会話の時間を増やします。

読書の時間を増やします。

学習・練習の時間を増やします。

### 学校研究課題

自分の考えをもち、共に学ぶ吉見っ子の育成

### 大里っ子4つのスタンダード

- ＝あたりまえのことがあたりまえにできる大里っ子＝
- ◆相手の目を見て、笑顔で、すずんであいさつします。「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」
  - ◆相手にひざを向け、話を聞きます。
  - ◆正しい姿勢(腰骨を立て)で学習します。グー・ベタ・ピン・サツ
  - ◆家庭学習を毎日します。(学年×10分+10分)